

## 公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どもの広場 桑名 放課後等デイサービス

公表日 2026年2月26日

利用児童数

64名

回収数

59名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	43	9	1	6	・駐車スペースが少なく、入り口も狭いため、危険を感じる時がある。	玄関から活動スペースまでの距離が近いことや、駐車場の狭さにより、ご不便とご不安をおかけし大変申し訳ございません。建物の構造上、スペースの拡張が難しく、また送迎時は職員が室内での対応に集中しているため、駐車場内での安全確保や誘導まで十分な手が回らないのが現状です。事故防止のため、駐車場や入り口付近では、保護者様におかれましてはお子さまの飛び出し等に十分ご注意ください。どうぞ、切にお願い申し上げます。限られた設備の中ではございますが、細心の注意を払い運営してまいりますので、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	34	7	1	17	・新しく入られた職員さんのお名前がわからないことがあるので、できたら紹介していただくと助かります。 ・産休中の方や退職の方が居て人数がギリギリでやられてるので先日四日市の事業所に異動になられた職員さんが応援に来てたのである程度人数に余裕があると児童一人一人に合った支援が出来るのではないかと思います。 ・退職されるスタッフが多く、その後新しい人が補充されている様子もないので、人手不足なのではないかと心配です。	職員の配置数や紹介について、率直なご意見をありがとうございます。まず、新入職員のご紹介が不足していた点につきまして、ご不安な思いをさせてしまい申し訳ございません。新しい職員をより早く知っていただけるよう、掲示物等での周知をすぐに実行してまいります。また、職員の異動や人手不足についてもご心配をおかけしております。系列事業所からの応援につきましては、欠員の補填という側面だけでなく、「法人内でのスタッフ交流」や「異なる視点での支援」を取り入れるポジティブな機会としても活用しております。もちろん、より一層一人ひとりに寄り添った支援ができるよう、現在も継続して職員の採用・充実に力を注いでおります。今後も安定した体制でお子さまをお迎えできるよう努めてまいりますので、温かく見守っていただければ幸いです。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	39	10	2	8	・入り口が玄関前の段差含めて、車椅子で入りづらい ・荷物を置く場所が決まっているのがわからない。	玄関周りの段差につきまして、車椅子での出入りにご不便をおかけし、大変申し訳ございません。建物の構造上、スロープの設置が難しいのが現状ですが、入退室の際などにお手伝いが必要な場合は職員にお声がけください。荷物の置き場所につきまして、ご案内が不足しており失礼いたしました。現在は2階に一人ひとりの名札をつけたカゴを用意しており、そちらに保管するよう決まっております。1階の待機スペースなどは、活動内容によって置き場所が流動的になりやすいため、改めて整理整頓を徹底し、忘れ物や取り違えがないよう細心の注意を払ってまいります。

	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	45	5	1	8	・トイレが狭く、使用しにくい感じがある。	トイレの設備につきまして、率直なご感想をありがとうございます。おっしゃる通りスペースに限りがあり、ご不便をおかけしております。当事業所は賃貸物件を利用しているため、大幅な改修が難しく、構造上どうしても現状の広さで運営せざるを得ない状況でございます。構造を変えることはできませんが、清掃の徹底や備品の配置など、今ある環境の中で少しでもお子さまが心地よく使えるよう工夫を凝らしてまいります。何卒ご理解いただけますと幸いです。
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	53	3	0	3	・子どもの特性が厄介すぎて子どもが順応できていない	お子さまの特性や適応についてのご意見をありがとうございます。当事業所は、さまざまな特性や個性を持つお子さまが集まり、共に成長していく場所であると考えております。順応までに時間がかかることもございますが、それを一つの過程として大切に見守ってまいります。試行錯誤を繰り返しながら、お子さまもスタッフも一緒に歩んでいけるよう、これからも一人ひとりのペースに合わせた支援に努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	54	0	0	5		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	54	2	0	3		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	47	1	1	10		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	50	5	0	4		
適切な支援の提供	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	46	5	0	8	・昨今の社会事情もあるとは思いますが、以前と比べるとお出かけ回数が少なくなったかなと思います。	お出かけの機会について、貴重なご意見をありがとうございます。事業所としても、お子さまに様々な経験をさせていただく外出イベントは重要だと考えており、可能な限り計画を立てるよう努めております。ただ、昨今の物価高騰や施設の利用条件など、安全面や費用面での兼ね合いから、「無理なく安全に楽しめる場所」の確保が難しくなっているのが現状です。もし保護者様の中で「ここは無料で遊べる」「おすすめのスポットがある」といった情報がございましたら、ぜひ共有していただけますと幸いです。これからも、工夫を凝らしながらお出かけの機会を作ってまいりたいと思います。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	10	12	30		地域交流や他機関との連携について、現状を共有させていただきます。現在は、近隣の公園へ出かけた際に地域の方々や接遇を交わしたり、グループ内の他事業所と交流したりするなど、身近で自然な関わりから一歩ずつ進めているところです。私たちは、お子さまが地域の中で安心して、楽しく過ごせる時間を何よりも大切にしたいと考えております。まずはこうした日々の積み重ねを丁寧に行い、少しずつ活動の幅を広げてまいりますので、温かく見守っていただければ幸いです。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	56	1	0	2		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	57	0	0	2		

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	6	4	30	現在、グループ全体としてなごや発達クリニック主催の「家族応援セミナー」を定期的に開催しております。ご家族の皆様がホッとできるような情報提供の場となっておりますが、私共の案内が至らず、十分にお伝えできていなかったことを真摯に受け止めております。今後は、開催スケジュールや詳細についてより丁寧な発信を心がけてまいります。個別にご案内することも可能ですので、少しでもご興味ございましたら、いつでもお気軽にお声がけください。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	52	3	1	3	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	51	6	0	2	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	55	1	0	3	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	7	15	33	現在は、特にお声がけをいただけないことや、施設内や駐車スペースなどの兼ね合いもあり、交流会やイベントといった形での活動は実施できておりません。そのため、具体的なイメージが持ちづらい状況であったかと思えます。今すぐの定期開催は難しい面もございますが、もし今後「こんな機会があれば」という具体的なご要望や、開催を希望するお声が重なるようなことがあれば、当事業所でどのようにお手伝いできるか、その都度検討していければと考えております。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	41	6	0	12	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	49	6	0	4	
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	42	4	1	12		
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	50	1	0	8		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	38	3	1	17	各種マニュアルの策定や訓練の実施について、現状を共有させていただきます。まず、事故防止・緊急時対応・防犯・感染症などの各種マニュアルにつきましては、すべて策定し備えておりますが、皆様への周知・説明が不足していたことを重く受け止めております。今後はより分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。また、訓練につきましては、現在は主に放課後等デイサービスの預かり利用者を対象に実施しております。個別療育等をご利用の方につきましては、訓練の機会を十分に設けられていないことが今後の課題であると認識しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	32	1	0	26	すべての方が安心して過ごしていただけるよう、周知方法や訓練の実施形態について、引き続き検討と改善を進めてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	45	3	0	11	
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	44	2	0	13	
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	56	1	1	1	

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	45	9	1	4	<p>・とっっても楽しみに通っています。娘の言葉ですが、「困ったことがあるとすぐに解決してくれる。(自分に限らず、他の子供達への)話し合いが上手なんだよね」とよく言っています。</p>	<p>お子さまの温かいお言葉を共有していただき、本当にありがとうございます。これからもお子さま一人ひとりの声にしっかりと耳を傾け、困りごとがあれば一緒に解決していける、安心できる場所であり続けられるよう努めてまいります。</p>
	29	事業所の支援に満足していますか。	53	4	1	1	<p>・いつも楽しそうに帰ってきます。職員さんも皆さん優しく、たくさん遊んでくれて、大変満足しています。</p>	<p>大変励みになるお言葉をいただき、心より感謝申し上げます。「楽しそうに帰ってくる」というお話を聞くことができ、スタッフ一同、本当に嬉しく、温かい気持ちになりました。お子さまと一緒に思いきり遊び、共に楽しい時間を過ごすことは、私たちにとっても何よりの喜びです。現状に満足することなく、これからもお子さまが毎日笑顔で過ごせるよう、職員一同、一人ひとりの気持ちに寄り添った丁寧な支援に励んでまいります。今後ともどうぞよろしく願いいたします。</p>